

中学 2 年 道 徳 授 業 案

日 時 平成 29 年 8 月 25 日 (金) 4 校時

生 徒 2 年 C 組 男子 17 名 女子 18 名 計 35 名

授 業 場 2 年 C 組 教 室

授 業 者 2 年 C 組 赤 本 純 基

1 主 題 名 「 生 命 の 尊 さ 」 内 容 項 目 3- (1) 生 命 の 尊 さ (D-19 生 命 の 尊 さ)

2 資 料 名 写 真 「 ハ ゲ ワ シ と 少 女 」 (ケビン・カーター撮影)

3 主 題 設 定 の 理 由

(1) ねらいとする価値

近年、生徒の生活様式は変化し、情報機器の発達やそれにとまなう自然や人間との関わりの希薄さから、生命あるものとの接触が少なくなり、生命について深く考える機会を失いつつある。中学生の時期になると、思春期ということもありコミュニケーション力や自己肯定感の低下が著しい。そうした実態から、生命と真正面から向き合おうとしない(できない)生徒や、生命の大切さやかけがえのなさについて、頭ではわかっているがそれを行動に移すことができない生徒が多いのが現状ではないだろうか。

授業学級の 2 年 C 組は

そこで、今回の授業では、1 枚の写真をもとに、撮影者がこの写真で何を伝えようとしたのかについて考えることを通して、生命の尊さについて一層深く考えさせることを大切にしたい。この授業を通して、「生命を大切にすること」について、いろいろな見方から考え合うことで、生命を尊重しようとする道徳的心情を養いたい。

(2) 資料について

南アフリカ共和国の国際的カメラマン「ケビン・カーター」が南アフリカのスーダンの飢餓地域を取材した時に撮影した一枚の写真である。この写真は、「ハゲワシと少女」という題がつけられ、1994 年度のピューリッツァー賞を受賞した。しかし、この写真は「写真など撮る前にハゲワシを追い払って少女を助けるべきだ」と大きな議論が起こった。彼は、受賞後 3 ヶ月で自らの命を絶った。彼の訴えたかったことは何か、目の前の少女を助けることだけが人命救助なのかを深く考えることのできる資料である。

4 本時案

(1) 本時のねらい

写真が語る事実について考え合うことを通して、かけがえのない生命を尊重しようとする道徳的心情を深める。

(2) 本時の展開 _____ 中心発問 ○発問 △補助発問 [] 予想される生徒の反応

主な学習活動	教師のかかわり	指導展開上の留意点
1. 事前アンケートの結果をきく。 2. 写真をみて何を感じとったのか交流する。	<ul style="list-style-type: none"> 事前アンケートの『「生命を大切にす る』とは、どういうことですか?』の項目の結果を伝える。 ○「あなたは、この写真をみて何を感じとりますか。」 	<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果揭示。 写真を掲示して、描写について確認する(余計な情報は与えない)。
3. 撮影者が写真を通して何を伝えようとしたのかについて考える。	<ul style="list-style-type: none"> ○「あなたは、この写真をみて何を感じとりますか。」 ○「撮影者は、この写真を通して何を伝えようとしたのだろうか。」 	<ul style="list-style-type: none"> 「なぜ」、「どうして」を大切にしてい問い返す。
4. 資料を読んで、ケビン・カーターの涙の意味を考える。	<ul style="list-style-type: none"> ○「なぜ、ケビン・カーターは、木陰に歩み寄ってしばらくの間、声を出して泣き続けたのだろうか。」 	<ul style="list-style-type: none"> 資料配布 写真を撮った後のケビン・カーターの心情をおさえる。
5. もしも、自分がケビン・カーターの立場だったら、写真を撮るかどうかについて考える。 写真撮らないと判断した理由 ・どんなに写真を撮ることが大切なことだったとしても、目の前の子どもをほっとくわけにはいかない。 など 写真を撮ると判断した理由 ・目の前の子どもを助けたとしても、その子のこれからを助けることはできない。写真を撮って多くの人の心を動かしたい。 など	<ul style="list-style-type: none"> ○「この写真をきっかけにして、どんな議論がわき起こったと思いますか。」 ○「もしも、あなたがケビン・カーターだったら、写真を撮りますか。」 △(写真を撮らないと判断した生徒に対して)「写真を撮るとい行為は、命を助ける行為と考えることはできないのだろうか。」 △(写真を撮ると判断した生徒に対して)「ケビン・カーターは、写真を撮った後、木陰に歩み寄ってしばらくの間、声を出して泣き続けました。それでも、あなたは写真を撮りますか。」 	<ul style="list-style-type: none"> 写真を撮る行為も、多くの人にスーダンの現状を伝えるという意味で、命を助けようとする行為であるということをおさえる。 撮影者は、この写真を通して、生命を大切にしようとする考えことそれ自身が大事であるということをおさえたかどうかではないだろうか。
6. 説話をきく。	<ul style="list-style-type: none"> ・説話をする。 	

